



すくすく

NO.32 平成20年7月1日発行

乳幼児を髄膜炎から守るっ！
「秋からはじまるヒブワクチン」

院長 金原洋治

今年の秋、いよいよ待望のヒブワクチンの接種が開始になる予定です。海外ではあたりまえのワクチンですが、日本でもやっと接種可能になります。最近、テレビや新聞などで報道されることが多く、問い合わせも多数寄せられますので、今回はヒブについての特集にしました。

ヒブってなに？：ヒブとは、b型インフルエンザ菌(Haemophilus influenzae type b:Hib)という細菌で、インフルエンザとは全く別物です。乳幼児期、知らない間に軽い感染をおこし、年長児のほとんどの子どもが抗体を持っていますので、5歳以上の子どもや大人が保菌することは稀です。3歳までの乳幼児では、健康な状態でも数%、10%くらいは鼻咽頭に潜んでいます。血液に侵入し、稀に、髄膜炎や敗血症、喉頭蓋炎などの重い病気をひきおこすことが知られています。

なぜヒブワクチンがはじまるの？：医学が進歩した現在でも乳幼児の細菌感染症のなかで最も怖いのが髄膜炎ですが、年間1,000人の子どもがかかり、その6割をヒブ髄膜炎が占めています。皆さんは、髄膜炎のような重い病気を医師は見逃す筈はないと思われるでしょうね。しかし、乳幼児にもよく見られる胃腸炎と同じような微熱、不機嫌、軽い嘔吐などではじまり、発

病初期には白血球やCRPなどの炎症反応が上昇しないことも多いので、小児科専門医でも診断はかなり難しいのが実状です。日本では、年間20、30名以上がヒブによる重症感染症によつて死亡し、100名以上が重い後遺症を残していると推定されています。

世界ではどのくらいヒブワクチンをしているの？：ヒブワクチンは20年前から、世界の多くの国で接種されており、WHOは1998年に乳児に対する定期接種を勧告しました。現在では、110カ国以上の国でヒブワクチンが接種されています。WHOの報告では、ワクチンで防げるはずの病気のうち、乳幼児の死亡原因で一番多いのが麻疹の78万人ですが、次に多いのがヒブの46万人と推定されています。お隣の韓国は2001年から導入され全部自己負担ですが接種率90%、台湾では1999年から導入され接種率70%です。日本はワクチン後進国ですね。

ヒブワクチンほどの程度効果があるの？：ヒブワクチンが導入された国では、ワクチン導入後ヒブ感染症が劇的に減少しています。これらの国では、現在ヒブ髄膜炎はほとんど見られなくなり、完全に過去の病気だと言われているようです。

ヒブワクチンの副作用は？：接種部位の腫れが5、30%程度に見られますが、全身の副作用は極めて稀で、現在行われているDPTワクチンと同じ

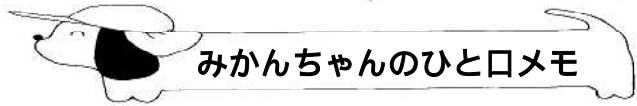
くらいかそれ以下です。世界の多くの国で20年近く前から定期接種されていますので、安全性は高いと思われるます。

ヒブワクチンはいつ頃受けければいいの？：ヒブ髄膜炎は乳幼児期に多い病気なので、生後3ヶ月以上の子どもに3、8週間隔で3回、1年後に追加し合計4回接種します。DPTと同じ日に、別の腕に接種するのがお勧めです。7ヶ月以上1歳未満の場合は、初回は2回で終了し1年後に1回追加接種します。1歳以上5歳未満の場合は1回で終了です。

ヒブワクチンの接種料金は？：鹿児島県や宮崎県など一部の自治体では、公費負担が導入されるようですが、残念ながら下関市も日本のほとんどの自治体と同様、有料で希望者だけの接種でスタートします。接種料金は、まだ決まっていますが、1回が7,000、8,000円くらいになることが予想されています。4回の接種で約3万円かかります。高いですね。早く、無料で定期接種として受けられるようになればいいですね。

今後の情報は？
接種開始時期、接種料金、予約の方法などの詳細が決まり次第、外来の情報コーナーやホームページなどに情報を掲載します。

お問い合わせは、診療の際に医師に直接尋ねるかホームページの掲示板までお願い致します。



みかんちゃんのひと口メモ

1歳未満の予防接種スケジュールを変更します！！

1歳未満の子どもが受けることができる予防接種には、DPT、BCG、ポリオ、HBワクチン（任意）があります。希望される方には秋からヒブワクチンが始まります。それにあわせて当院では、予防接種のスケジュールを変更します。1歳未満の子どもがかかる頻度が高く、しかも重症な感染症を予防するDPT、ヒブを最優先し同時接種します。この次に、6ヶ月までにBCGを行い、これらが終了後、ポリオを接種します。（他のクリニックでは、スケジュールが異なるかもしれませんので主治医の先生にお尋ね下さい。）

HBワクチンを接種する場合は、HBワクチンを生後2ヶ月と3ヶ月、5ヶ月に接種しますが、その間に、DPT+ヒブとBCGを接種します。

*みかんちゃんは金原家のミニチュアダックスフンドです。ときどき院長と一緒に出勤しています

夏休みにMRワクチンをすませましょう！

平成20年4月から中学1年生と高校3年生も定期接種するようになりました。（無料）麻疹の流行は続いています。

対象年齢のお子さんは、夏休みを利用して、ぜひ接種に来てください。

期	満1歳～2歳未満
期	小学校入学前1年間 (年長さんの4/1～3/31)
期	中学1年生の1年間 (4/1～3/31)
期	高校3年生の1年間 (4/1～3/31)

予約は不要です。



院長不在のお知らせ

学会、講演や会議のため下記のとおり不在です。

7月	9日(水)午後	石本医師のみ
8月	1日(金)午前・午後	石本医師のみ
	2日(土)午前	石本医師のみ
	12日(火)午後	石本医師のみ
	30日(土)午前	石本医師のみ

休診のお知らせ

7月18日(金)～21日(月)
(院内研修の為)
8月14日(木)～17日(日)
(お盆休み)



ポリオの予約が始まります

9月よりポリオの接種が始まります。予約制ですので、受付にてお申し込み下さい。お電話でも受け付けています。

予約開始 8月1日(金)
接種期間 9月1日(月)～10月中旬 月火水金
時間 14時～14時30分
定員 各日とも17名

接種前後30分間は飲食が出来ませんのでご注意ください。

DPT(三種混合)とヒブワクチンの接種を優先して下さい。



おすすめの絵本

『おかあさんがおかあさんになった日』
長野ヒデ子・作

あなたがお母さんになった日は、どんな1日でしたか？期待と不安の中、初めての赤ちゃんを出産した病院での1日を、あたたかく感動的に描いた本です。この本を読みながら、お子さんに生まれた日の事をお話ししてみたいはかがでしょうか。

編集後記

パールックや同系色で合わせたファッションの親子連れ、お洒落で素敵ですね。ただ、高いヒール靴のママ。お子さんの危険時に急なダッシュはできますか？夏の服は露出も多く、抱っこで転ぶと母子で悲しい事に...先のお楽しみにとっておきませんか？
ももくりさんねん

栄養相談日

栄養士が担当します。子どもさんの栄養に関すること何でも相談してください。

時間 14時から16時まで

7月	9日(水)	8月	20日(水)	9月	10日(水)
7月	16日(水)	8月	26日(火)	9月	17日(水)
7月	22日(火)				

夜間急病診療所のご案内

夜間の急病時には夜間急病診療所をご利用下さい。

場所 下関市大学町2丁目(市大近く)

診療時間 19時～23時 電話番号 52-3789

発行人 かねはら小児科 金原 洋治

山口県下関市生野町2 28 20

083 252 2112

HPURL <http://members.jcom.ne.jp/28149681/>